



令和 3 年 2 月 5 日

高齢福祉課

「新発田市における地域の見守り活動に関する協定」締結式の開催について

株式会社ウオロクとの見守り活動に関する協定締結式を開催します。移動販売車の運行により、高齢者等の小さな異変を早期に発見し、対処することで市民の皆さんが安心して生活できる地域づくりに繋がります。

【ここがポイント!】

株式会社ウオロクが移動販売を行い、高齢者等への会話や声掛けによる見守り活動を行います。

【概要】

- 1 日 時 令和 3 年 2 月 5 日 (金) 午前 11 時 40 分～正午 (定例記者会見終了後)
- 2 場 所 新発田市役所 本庁舎 5 階 会議室 5 0 1 ・ 5 0 2
- 3 出席者 株式会社ウオロク 代表取締役社長 本多 伸一 様
株式会社ウオロク 常務取締役 原 恒栄 様
新発田市長 二階堂 馨
- 4 目 的 高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができることを目指して、見守りが必要と思われる方々の安全等の見守り活動に対して、積極的に協力し、地域福祉の向上に寄与することを目的とする。
- 5 次 第 (1) 開式
(2) 出席者紹介
(3) 協定の概要説明
(4) 協定書の締結・交換、記念撮影
(5) 挨拶
(6) 質疑応答
(7) 閉式
- 6 協定発効日 令和 3 年 2 月 5 日 (金) から

問合せ先：高齢福祉課高齢福祉係 担当：小田係長

電話：0254 - 22 - 3030 (内線 1212)



報道資料



新発田市

令和3年2月5日

みらい創造課



食の循環によるまちづくりモデル地区推進事業 菅谷りんごを使ったアップルシードル試作品が完成しました



菅谷地区で取り組む「新発田市食の循環によるまちづくりモデル地区推進事業」において、菅谷りんごを使ったお酒「アップルシードル」試作品が完成しました。地域の想いが詰まった試作品は、さらに改良を重ね、地域活性化に向けた取り組みに活用していきます。

【ここがポイント！】

地域、県、市がタッグを組んで取り組んできたモデル地区推進事業3年間の集大成！本格的な醸造・販売に向けた第一歩です。

【菅谷りんごのアップルシードル】

- ・長野県内の醸造所の協力を得て、アップルシードル試作品を醸造。収穫から納品まで約3か月を要した。
- ・味わいは甘口、辛口の2種類。大瓶(750ml)、小瓶(330ml)に瓶詰。1月30日に納品。
- ・ラベルデザインは、菅谷地区の市民グループ「ABODE 菅谷」メンバーが担当。菅谷地区の菅谷寺にちなみ、梵字(ぼんじ)をラベルの中央にデザイン。
- ・今後、試作品を用いて試飲アンケートなどを実施。将来的な醸造・販売に向けて、取組を続けていく予定。
- ・アップルシードル醸造の過程で発生したりんごの搾りかすは、有機資源センターに搬入して堆肥化。地域で行う食の循環によるまちづくりとして、生ごみの有効利用、土づくりに貢献。



【その他の取組】

推進事業では、その他に、地場産里芋を活用した取組や「すがたにマルシェ」の開催など、当事業では地域に根差した「食の循環」を市民や民間団体とともに推進しています。

問合せ先：みらい創造課企画政策係 担当：山田・齊藤

電話：0254 - 22 - 3030 (内線 1543)





健康長寿のまち しばた

第6回『春 RUN 漫』しばたジョギング大会 in 加治川桜堤

桜の名所「加治川桜堤」の下でジョギングを楽しむ大会を開催します

【ここがポイント!】

飯豊山系の雪山を背景に加治川桜堤の下でエンジョイラン!
今年は感染症対策を講じて開催します
タイムを競う競技大会ではないので気軽にご参加ください

【概要】

- 開催日 令和3年4月11日(日)※小雨決行
定員 約10kmコース:先着180名/約6kmコース:先着70名
参加資格 小学生以上でコース距離をジョギング(歩かない程度)で完走できる方
大会要項記載の事項に同意する方
参加料 一般:1,000円(当日徴収)/小中学生:無料
申込期間 令和3年2月24日(水)~3月12日(金) ※定員になり次第締切
申込先 新発田市スポーツ推進課へ直接、電話、FAX、電子申請にて
主催 新発田市



問合せ先:スポーツ推進課スポーツ推進係 担当:伊藤

電話:0254-22-3030(内線1683)





令和 3 年 2 月 5 日

みらい創造課

「まちづくりドラフト会議 for Youth」若者の視点によるまちづくりの提案

当市では、高校生、短大生、大学生が若者の視点や価値観から地域や身の回りの課題解決に向けて事業提案を行う「まちづくりドラフト会議 for Youth」に取り組んでいます。今回、1年間の取組の成果を提案にまとめ、市長はじめ関係者へ向けて発表します。

【ここがポイント！】

市内の若者が各学校の特徴を活かしながら、若者ならではの視点で課題解決にチャレンジしています！

【概要】「まちづくりドラフト会議 for Youth」最終プレゼンテーション

- 1 日 時 令和 3 年 2 月 5 日 (金) 午後 3 時～午後 5 時
- 2 場 所 新発田市役所 (ヨリネスしばた) 4 階、議場
- 3 参 加 大学、高校から 8 チーム (学生約 24 名) 含む、約 80 名出席
- 4 内 容 各校がゼミ、授業、クラブ活動などを通じて取り組んできたまちづくりをテーマとした取組を提案します。

●当日スケジュール (予定)

- (1) 15:00 開会
- (2) 15:05 プレゼンテーション (各校発表 10 分)
- (3) 16:45 全体講評
- (4) 17:00 閉会

【まちづくりドラフト会議 for Youth】

高校、短大、大学の若者がまちの課題に対し、若者にしかない視点や価値観で解決を図るとともに、市政に関心を持ってもらうことで地域への愛着心醸成や、政策形成プロセスを体験することで次世代を担う人材を育成することを目的とする。優れた提案等については積極的に事業化を目指す。

問合せ先：みらい創造課企画政策係 担当：鈴木

電話：0254 - 28 - 9530 (内線 1544)



『発掘された文字～地下に埋もれたメッセージ～』展の開催について

市教育委員会では、遺跡からの出土品を用いた展示会を開催しております。今年度は、これまでに発掘された文字資料を中心に展示します。

【ここがポイント！】

市内で発掘された文字資料から、当時の生活や文化の一端を知ることができる展示です。併せて展示解説への参加で、さらに理解が深まります。

令和 2 年度新発田市遺跡出土品展「発掘された文字～地下に埋もれたメッセージ～」展

【と き】 2 月 5 日 (金) ～ 3 月 24 日 (水) ※毎週木曜日は休館します。

午前 9 時～午後 8 時 (土曜日・日曜日・祝日は午後 5 時まで)

(2 月 11 日 (木・祝) は開館、翌 12 日 (金) は休館)

【ところ】 イクネスしばた 2 階 展示室 (新発田市立中央図書館)

【内 容】 市内の古代・中世・近世の遺跡から出土した文字が書かれた土器 (墨書土器) や木札 (木簡) など約 35 点の展示をします。

関連企画「展示解説」

【と き】 2 月 20 日 (土)・3 月 6 日 (土) 3 月 14 日 (日)

各日ともに午後 2 時～午後 2 時 45 分

【ところ】 イクネスしばた 2 階 多目的室 4・5 【講師】 市の専門職員

【参加方法】 各回とも先着 25 名程度。事前申し込み制。参加費無料。

期日の前日までに、文化行政課 埋蔵文化財係へ電話 (0254-26-2163)

または E メール (bunkagyosei@city.shibata.lg.jp) でお申し込みください。

定員次第締切、定員に満たない場合は当日でも受け付けます。

【内 容】 展示資料について、市の専門職員がスライドを用いて解説します。

※ 添付資料あり (チラシ 1 枚)



問合せ先：文化行政課埋蔵文化財係 担当：酒井

電話：0254 - 26 - 2163 (埋蔵文化財整理室)

令和二年度 新発田市遺跡出土品展

発掘された文字

地下に埋もれたメッセージ

令和三年二月五日(金)～三月二十四日(水)

午前九時～午後八時(土・日・祝日は午後五時まで)

入場無料・毎週木曜日は休館(祝日と重なった場合は以降の平日)

イクネスしばた二階展示室

(新発田市立中央図書館)

《市職員による展示解説》

日時 令和三年二月二十日(土)・三月六日(土)・十四日(日)の

午後二時から午後二時四十五分まで

会場 イクネスしばた二階多目的室四・五

定員 各回二十五名程度(参加費無料・要事前申し込み)

お申し込み方法 電話またはEメール

お申し込み・お問い合わせ 新発田市教育委員会文化行政課

電話 〇二五四―二六一―二六三(平日の午前九時～午後五時まで)

Eメール bunkagyosei@city.shibata.lg.jp

感染症の拡大状況によっては、中止となる場合があります。

また、感染症拡大防止のため必要に応じて、お申し込みの際にお伺いした

連絡先を保健所等の公的機関に提供する場合があります。



曾根遺跡(天王)出土 墨書土器



大沢経塚(下飯塚)出土 経巻・経筒



新発田市明るい選挙推進「市民書初め大会」作品展

【ここがポイント！】

幼児部門から成人部門まで、入賞・入選作品の約 300 点を展示し、明るい選挙の推進について、広く市民に呼びかけます。

【概要】

- 1 日 時 令和 2 年 2 月 13 日 (土)、14 日 (日) 午前 9 時～午後 4 時
- 2 場 所 新発田市生涯学習センター「多目的ホール」
- 3 主 催 新発田市明るい選挙推進協議会、新発田市選挙管理委員会
- 4 後 援 新発田市教育委員会
- 5 内 容 令和 3 年 (第 46 回) 新発田市明るい選挙推進「市民書初め大会」の応募作品 744 点の中から、入賞・入選作品を展示。入場料無料。
- 6 その他 添付資料 1 枚 (市民書初め大会要項)

【参考】昨年の来場者は約 700 人。



問合せ先：選挙管理委員会事務局庶務係

担当：増山

電話：0254-22-3030 (内線 1821)



令和3年（第46回）新発田市明るい選挙推進「市民書初め大会」要項

1 趣旨

明るい選挙推進運動は、都道府県・市区町村選挙管理委員会と明るい選挙推進協議会等で行っています。

「明るい選挙」とは、買収、供応などの選挙犯罪や義理人情などによるゆがんだ選挙をなくし、公明かつ適正に行われ、私たちの意思が政治に正しく反映される選挙をいい、このような正しい選挙を広く呼びかけて、この運動を推進しています。

市選挙管理委員会、市明るい選挙推進協議会では、多くの市民の皆さんからこの運動に参加していただくことを願い、新発田市明るい選挙推進「市民書初め大会」を実施しています。

2 作品の募集期間と受付場所

◎ 募集期間 令和3年1月4日(月)から1月15日(金)まで

◎ 提出場所 新発田市選挙管理委員会事務局（新発田市中央町4-8-11 新発田市役所別館2階）

3 書初めの部門と課題及び出品規定

| 部門 | 第1部門 (成人) | 第2部門 (高校生) | 第3部門 (中学生) | 第4部門 (小学校4.5.6年生) | 第5部門 (小学校1.2.3年生) | 第6部門 (幼稚園・保育園児) |
|------|--|--|---|---|--|--|
| 課題 | ① 古返道照少入人間行巷秋憂風来動誰禾共黍語 ② 夕日ガ村ヲ照ラス時誰ト語ランコノ愁ルイ ③ かいりひさすきわのうらはをひるがへし ④ あかあかと日は難面もあきの風 | ① 随処学年(出典名)氏名 ② 十人作主立処皆 ③ 古典の選挙権書 | ① ふ地有 ② 地方権者の ③ 時の 代声 | ① 夢考明 ② 考考考 ③ 明 夢考明 考考考 明 | ① え正 ② 正 え正 正 | ① はマ ② マ はマ マ |
| 出品規定 | ・画仙紙半切に縦書き ・応募は課題のうち1点とする ・文字(漢字、ひらがな、カタカナ)は、課題どおりとする ・漢字の書体は自由 ・ひらがな、カタカナ部分は、漢字の書体とよく調和するように工夫して書く ・随書作品の落款部は、学校名、学年、氏名のほかに出典名(例：蘭亭叙)も書くこと | ・書初め用紙(17.5cm×68cm)に縦書き ・応募は課題のうち1点とする ・書体は楷書か行書 ・学校名、学年、氏名は大筆で書く | ・書初め用紙(17.5cm×68cm)に縦書き ・応募は課題のうち1点とする ・学校名、学年、氏名は大筆で書く(なお、学校名はゴム印でもよい) | ・書初め用紙(17.5cm×68cm)に縦書き ・応募は課題のうち1点とする ・学校名、学年、氏名は大筆で書く(なお、学校名はゴム印でもよい) | ・書初め用紙(17.5cm×68cm)に縦書き ・応募は課題のうち1点とする ・氏名は大筆で書く ・園名はゴム印で表示する | ・書初め用紙(17.5cm×68cm)に縦書き ・応募は課題のうち1点とする ・氏名は大筆で書く ・園名はゴム印で表示する |

※第1部門 ①歌津の「秋日」(唐詩選) ②松下緑の戯訳 ③会津八一の歌 ④松尾芭蕉の句
 ②は①の戯訳、③及び④は、①の诗情に触発されて作った作品とされている。

※第2部門 随処作主立処皆真(ずいしょにしゅとなればりっしょみなしんなり)
 どんなときでもどのような状況にあっても、「今」「そこ」で出来ることを一所懸命やっていたら、いつでも自分が主役で(主体的に)生きられ、そこに真実があらわれてくる。つまり自分をまっとうすることができるという意味。

4 応募資格と応募の留意事項等

- 応募のできる方は、新発田市に居住している方及び市内の学校に在学または市内の事業所等に勤務している方(市内で活動しているサークル等に在籍している方も含む)に限ります。
- 応募作品は、自書したものに限りします。
- 第1部門に応募する方は、別紙用紙に住所(市外の方は、事業所名等)、氏名、雅号、電話番号を書いて添付してください。
- 応募作品は、全部門「まくり」(表装・裏打ちをしない)のまま提出してください。
- 応募された方には、参加賞を贈呈します。
- 入賞作品につきましては、氏名、学校名、学年等を広報誌等で公表する予定です。

5 審査員

- 書家 ○ 新発田市明るい選挙推進協議会役員 ○ 新発田市選挙管理委員会委員

6 入選者、作品の展示・返却等

- 各部門ごとに金賞、銀賞、銅賞、佳作を設け、入賞作品を令和3年2月13日(土)・14日(日)の両日、生涯学習センター「多目的ホール」に展示します。
- 入選された方には、賞状を贈呈します。
- 応募作品は、2月22日(月)から2月26日(金)までの間に返却しますので、市選挙管理委員会事務局においでください。

7 その他

衆議院議員総選挙など選挙が行われる見通しとなった場合や、新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止する場合がありますので、予めご了承ください。

不明な点等がありましたら、市選挙管理委員会事務局 ☎ 22-3030 内線 1821 へお問い合わせください。